

# 予防ワクチンと定期検診で 子宮頸がんを予防しましょう

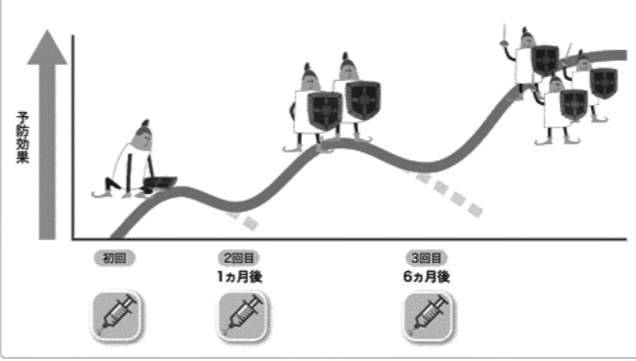
保険健康課 ☎84-0327

生命の源、子宮は女性特有の大切な臓器のひとつです。この子宮の入り口、「子宮頸部」にできるがんを「子宮頸がん」といいます。子宮頸がんは自覚症状がないまま発症、進行することが多く、特に20〜30代の若い女性に急増しています。発見が遅れると命にかかわることがあります。そこで子宮頸がん予防ワクチンの予防接種についての知識と開成町の助成制度についておしらせします。

## 子宮頸がん予防ワクチン

子宮頸がんの原因は発がん性HPV（ヒトパピローマウ

図：接種スケジュールと感染予防効果 図1



イルス）の感染で、現在は予防ワクチンの接種と定期的な検診で予防できる唯一のがんと言われています。このワクチンはすでに感染しているHPVを排除し、子宮頸部のがん細胞を治す効果はなく、あくまで接種後のHPV感染を防ぐものです。子宮頸がんの原因となるHPVは性交渉によって感染するため10代で接種すると最も効果的です。ただし、ワクチンがカバーできるのは7割といわれていますので、あと3割は2年に1回の定期検診を受ける必要があります。

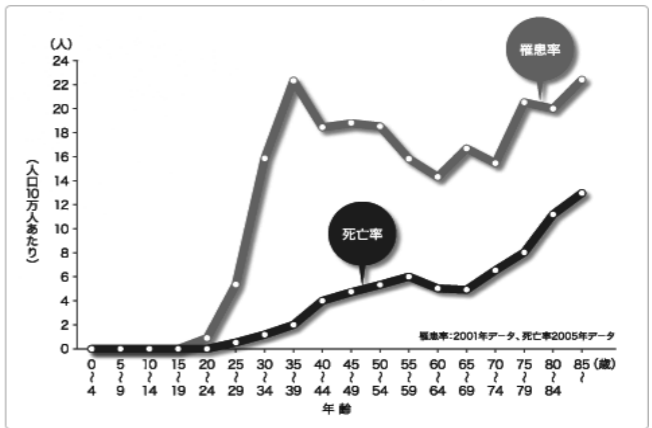
## 接種回数は3回

初回、1か月後、初回から6か月後の合計3回接種します。3回接種しないと十分な効果が得られません。（図1参照）しかし、接種期間の途中で妊娠した際には、その後の接種は見合わせることでさ

## 接種後の副反応

どの予防接種にも見られる副反応ですが、ワクチンを接種した後には、体内の防御反応として、注射部分に痛みや腫れ、軽い発熱、だるさなど

図：子宮頸がんの罹患率と死亡率（日本人女性） 図2



が見られる場合があります。いずれも、数日以内におさまるといわれています。まれに、息苦しさ、動悸、気を失う等の報告もありますが、重篤な副反応は報告されていません。

## 若い人は積極的にがん検診を

図2のとおり35歳で急激にがんになる方が増えています。その原因は若い人たちのがん検診の受診率が低いことがあげられます。

子宮頸がんは、子宮がん全体の約7割から8割を占めています。「自分のからだは自分で守る」という意識を持ち、積極的に検診を受け予防に努めることが大切です。

## 助成接種期間

平成23年1月17日（月）から平成24年3月31日（土）まで

## 助成金額

1回あたり、約1万6千円の3回分が無料で受けられます。

※対象者には予診票3回分とワクチン説明、足柄上医師会所属の予防接種実施機関リストなど必要な書類を個人宛に送付しています。詳しくは1月15日号のおしらせ版をご覧ください。

# 子育てワンポイント

82

## 子どもの「イヤイヤ」にどう対応したらいいか

**A** 2、3歳児になるといろいろなことができるようになります。自己主張も強くなります。何をしても「いや」と言い始めると、対応する方も困ってしまいますよね。子どもは2歳を過ぎたころから、「いや」と言い始め、まるで「反抗している」ように見えるので反抗期と呼ばれますが、これは成長過程の一つです。この言葉は、「自分がこうしたい」という意識がはっきりしてきている証拠なのです。

しかし、まだ十分に表現できないので、自分がこうしたいと言う前に何かという「いや」と言ったり、「僕／私がかかる」と言うのが精一杯なのです。ですから、子どもが「いや」を言い始めたなら、順調に育っている証拠だと思しましょう。

子どもは、一人で歯をみがきたい、ブロックを高く積みたがうまくいくと得意気になり、できないと落ち込みます。実際には、「自分でやりたい」と言っても、うまくできないこともあります。そこで親が、「ほら、できないでしょ」などと言うのは禁物です。子どもの自尊心を傷つけてしまわないでください。

「がんばれ」と励ましたり、子どもができる程度までやらせてから一緒に取り組むなどの対応がよいでしょう。子どものいやいやへの対応は親にとっても成長する機会になります。親子一緒に楽しく上手に乗りきましょう。

## 保険健康課

☎84-0327

## 学

童保育所サンチャイルドクラブは昨年創立20周年を迎えました。その記念事業の最終章として、神奈川県産の県木を使用して第1学童保育所の改修工事を進め、平成23年1月30日落成記念祝賀会が行われました。

## 当

日は、木育フェスタとして、題し森林循環を目標とした啓発活動の一つとして、子どもや保護者を対象に木育ラリーや親子木工教室が行われました。

## 私

が勤務する第2学童保育所は、平成22年4月から南部コミュニティセンター（どんぐり会館）で1年生から3年生まで計39名の子どもたちの保育を行っています。「元気のいい子」も「泣き虫の子」も「おとなしい子」も共に助け合い、励まし合って生活しています。

## 2

階の体育室では思い切り体を動かして元気に遊びます。人気があるのはドッジボールで、1年生の時はボールもとれずに逃げ回っていた子も、3年生になると強いボールをとったり、投げた

## と

ころが下級生が入ると、優しく投げあげたり、とったボールを投げさせてあげたりしているのです。このように遊びを通して、思いや

## と

りできるようになります。3年生だけの時はとてもパワフルで、私が仲間に入ると、「先生、手加減しないで思い切り投げて」と言ってきます。

## こ

れからもかわいい子どもたちから元気もらっている。笑顔があふれる『ただいま』って言える大好きな家（サンチャイルドクラブのうた）より）であるように頑張りたいと思います。

生 生 し 今  
き き ぽーと 16  
子 ども たち は  
「太陽の子供たち」



学童保育所  
サンチャイルドクラブ 辻村利果子

## 1

階の研修室では、おやいやゲームなどに興じたりしています。最近の人気はウノで、初心者から戦略的な作戦

